

病院と地域を横断して働く新人看護師教育プログラム

目標・到達時期・研修内容

	NO.	目標	4つの 力	2023年度 (1年目)	2024年度 (2年目)	2025年度 (3年目)
大学 病院	1	職場環境に慣れ体調の調整ができる	③	○		
	2	社会人としてのマナーが守れる	③	○		
	3	日常業務の流れが分かる	③	○		
	4	受け持ち患者情報収集から記録までができる	①④	○		
	5	入職後3か月までに習得されている技術が体験できる	②	○		
	6	夜勤業務の流れがわかる	③	○		
	7	勤務に合わせた体調調整ができる	③	○		
	8	指導を受けながら受け持ちができる	①②	○	○	
	9	組織における役割・心構えの理解と適切な行動がとれる	③		○	○
	10-1	多重課題発生時の課題に気づける	②③	○	○	
	10-2	多重課題発生時自己の課題に対応することができる	②③			○
	11-1	指導を受けながら急変時の対応・報告ができる	②③	○	○	
	11-2	指導を受けながらリーダーとして急変時の対応・報告ができる	①② ③④			○
	12-1	指導を受けながら患者の今までの暮らしに着目し、これからの生活について考えることができる	①②	○	○	
	12-2	患者の今までの暮らしに着目し、これからの生活について必要なことを多職種と考え、援助ができる	①②			○
13	今までに行った看護実践を振り返り、自分が大切にしている看護について、院内統一のレポート様式に沿って記載できる。	①②	○	○		
14-1	今までに行った看護実践を振り返り、自分が大切にしている看護について、看護研究としてまとめることができる	①②			○	
14-2	今までに行った看護実践を振り返り、自分が大切にしている看護について、看護研究として発表することができる	①②			○	
15	メディカルサポートセンターで助言、指導を受けながら介護保険制度の対応ケースが担当できる	①② ③④			○	

	16	メディカルサポートセンターで助言、指導を受けながら在宅医療が必要なケースを実践できる	①② ③④			○
	17	メディカルサポートセンターで助言、指導を受けながら高度な医療、医療機器が必要なケースの対応が実践できる	①② ③④			○
基本的 能力	1	ステーションの一員として働くことができる 1) 就業基本姿勢 2) コミュニケーション	③	○		
	2	訪問看護としての基礎知識を理解する 1) 基礎知識：訪問看護の歴史、介護保険・医療保険等	②③	○		
	3	危機管理を理解し行動できる 4) 感染管理・事故対応（*専門的能力目標9と対応）	②③	○		
	4	訪問看護師として必要な態度・姿勢をとることができる 1) 態度 2) マナー	②③	○		
	5	チームの視野を持てる（ステーション内）	③	○		
訪問 看護 ステ ーシ ョン 専 門 的 能 力	6	同行訪問ができる	①② ③④	○		
	7-1	○同行訪問 利用者と家族を対象として捉えることができる 1) 生活を看る力 2) 家族の視点	①④	○		
	7-2	○同行訪問 聴くこと、説明することができる（コミュニケーション） 1) 聴く力 2) 説明する力	③	○		
	7-3	○同行訪問 主体的に問題を見つけ出す力 1) フィジカルアセスメント 2) 看護過程	②③	○		
	7-4	○同行訪問 地域資源を理解し、関係職種と連携することができる 1) 地域の理解 2) 連携	①②	○		
	8	訪問看護サービスが提供できる 1) 訪問前準備 2) 訪問の実際 3) 訪問後対応	①②		○	
	9	自身の課題を明確にできる	①② ③		○	
	10	危機管理を理解し行動できる 1) 急変対応 2) 苦情対応 3) 災害対応 5) ハラスメント・虐待	②③		○	
	11	単独訪問ができる	①② ③④		○	
	12-1	○単独訪問 利用者と家族を対象として捉えることができる 1) 生活を看る力 2) 家族の視点	①④		○	
12-2	○単独訪問 聴くこと、説明することができる（コミュニケーション） 1) 聴く力 2) 説明する力	③		○		

	12-3	○単独訪問 主体的に問題を見つけ出す力 1) フィジカルアセスメント 2) 看護過程	②③		○	
	12-4	○単独訪問 地域資源を理解し、関係職種と連携することができる 1) 地域の理解 2) 連携	①②		○	
	13	多様・困難ケースを担当できる。	①② ③			○
	14	緊急携帯電話対応ができる 1) 緊急携帯対応	①② ③④			○
研修項目	1	新人看護職員オリエンテーション	③	○		
	2	医療・看護必要度研修		○		
	3	静脈注射レベルII	②	○		
	4	チーム力を高めよう	③	○		
	5	フォローアップ研修	③	○		
	6	ICLS研修	②	○		
	7	ケースレポート発表	①② ③④	○	○	
	8	看護技術習得チェック（1～3年目）	②	○	○	○
	9	訪問看護の基礎知識コース（新規）	①② ③④	○		
	10	訪問看護実際（新規）	①② ④	○		
	11	訪問看護体験報告会	①② ③④	○	○	
	12	病院と地域を横断して働く新人看護師教育プログラム フォローアップ研修	①② ③④	○	○	
	13	オレム看護論	①② ③		○	
	14	静脈注射レベルIII	②		○	○
	15	医療安全研修（医療事故・感染）	②③		○	
	16	2年目概念化面談	②		○	
	17	3年目看護研究	①② ③④			○
	18	医療安全研修	②③			○
	19	フィジカルアセスメント	②			○
	20	キャリア育成面接		○	○	○
	21	E-learning ナーシングスキル sefty-plus 特定機能病院に必要な研修（除細動、人工呼吸器）、職員安		○	○	○